



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 11月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel 0289-75-4021
令和3年 11月発行
文責：後藤 勝浩



努力の成果は子供たちの姿で…

2学期も後半となり、授業や校外学習、宿泊学習などで短い秋を満喫しながら、子供たちは伸び伸びと学校生活を送っています。学級では、各担任がそれぞれの個性を發揮しながら子供一人一人の可能性を伸ばそうと努力しています。子供たちもそれに応えるように、大きく成長した2学期だったと思います。

世界のホームラン王と呼ばれた王貞治氏は、「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。」と言いました。自分に対する厳しい言葉ですが、我々教師も高い使命感をもって、子供たちのために努力していきたいと思えます。

12月に入ると、学校では人権週間を設定しています。現代は、様々な人権問題に対して正しく判断し行動する子供を育てることが求められています。「人権を否定することは、その人の人間性そのものを否定することだ。」(マンデラ大統領)という言葉がありますが、本校の教育活動全般を通して人権感覚を磨くことができるような学校であるように、努力していきたいと思っています。

★みなみ小ホームページへ

今年も、充実した運動会になりました。

●10月21日(木)の午前中、秋晴れの下、運動会を実施しました。今年も新型コロナウイルス感染防止のため、来賓や敬老者をお招きせず各家庭2名までという人数制限を設けながらの開催でしたが、6年生や応援団を中心に、充実した運動会を開催することができました。子供たちの生き生きと演技する姿から、その成長を感じ取っていただけたのではないかと思います。今年は、PTA役員の皆様に後片付けのご協力をお願いしたことで、子供たちの給食や下校もスムーズに行うことができました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

【演技の一場面】



[低学年のダンス]



[中学年のダンス]



[高学年のダンス]

不審者対応教室

●10月27日(水)、不審者対応教室を実施しました。危険を回避し安全な行動をとるための理解を深めることをねらいとして、栃木県警鹿沼警察署より講師を招き、下学年は体育館で、上学年は各教室でオンラインで講話をうかがいました。



就学時健康診断／親学習プログラム

●10月28日(木)、新入児の心身の健康状況を把握し適切な就学を図ることを目的に、就学時健康診断を行いました。また、新入児が健診を受けている時間を活用して、保護者を対象に生涯学習課主催による親学習プログラムを実施しました。



自然体験学習 【4年生】

●11月10日～12日の2泊3日で、4年生が鹿沼市自然体験交流センターにおいて、自然体験学習を行いました。キャンプファイヤーをしたり創作活動をしたりと、思い出に残る充実した3日間を友達とすごすことができました。



社会科見学 【5年生】

●10月29日(金)、5年生が社会科見学に行ってきました。ツインリンクもてぎの見学を通して、自動車工業の様子や環境への配慮などについて学ぶことができました。友達と協力しながら、楽しく活動することができた1日でした。



体力の向上を目指して。

●現在、子供たちの体力の低下が指摘されることが増えてきましたが、栃木県教育委員会では、体力向上エキスパートティーチャーを各校に派遣して、体力向上に向けた啓発や指導を行っています。本校でも、4,5年生を対象に「投げる・走る」運動について指導を受けました。



PTA 奉仕作業、大変お世話になりました。

●11月7日(日)、今年度最後のPTA 奉仕作業を行いました。たくさんの保護者の方、地域の方のご協力を得て、校内持久走大会に向けた環境整備をしていただきました。今年も一年間、本校の子供たちのためにご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

